

2026年度小児腫瘍症例検討会のご案内（第1報）

今年度の標記症例検討会（以下症例検討会）につきましてご連絡いたします。

今年度は従来通り9月5日（土）に開催される第46回日本小児病理研究会学術集会の前日9月4日（金）に現地（大阪市立総合医療センターさくらホール）開催の予定です。

つきましては、下記の要領で症例検討会を行いたいと思います。

- ① 日時：2026年9月4日（金）13時から18時（予定）
- ② スライドおよび一次抄録（症例検討用紙）配布（委員在籍施設、呈示される方の在籍施設、継続ご参加者の在籍施設）、バーチャルスライドでの公開、診断アンケート、アンケート集計のメール配布は例年どおり行う予定です。
- ③ 発表時間は発表7分、質疑応答3分の計10分です。
- ④ 本年10月中頃までに二次抄録を送っていただき、まとめて小児血液・がん学会雑誌の編集部へ送付します。
- ⑤ 教育講演は大阪市立総合医療センター小児血液・腫瘍内科 山崎夏維先生「遺伝子でひも解く小児がん — 統合診断の現在地」を行う予定です。
- ⑥ 生涯学習単位として日本専門医機構資格更新単位（学術業績・診療以外の活動実績）（参加1単位、筆頭発表1単位）が認められています。

<呈示症例の募集>

抄録（添付フォーマットご参照）と、原則としてHEスライドを35枚、小さいブロックなど多数の切片の作成が難しいものは3枚、**7月24日（金）までにお送りください**（バーチャルスライドとしてアップする関係で宜しく願います）。

また抄録は別途メールでワードファイルにてこちらも同じく**7月24日（金）までにお送りください**。また、その際に筆頭演者（発表者）の氏名と連絡先も併せてご連絡ください。

<スライドおよび抄録の送付・お問い合わせ先>

大阪市立十三市民病院病理診断科 福島 裕子
〒532-0034 大阪市淀川区野中北 2-12-27
TEL: 06-6150-8000(内 8296)
E-mail: hir-fukushima@med.osakacity-hp.or.jp

症例提示の際には、一般社団法人医学会連合「学術集会への演題応募における倫理的手続に関する指針」を遵守することが求められ、症例報告においても倫理的手続きが必要な場合があります。詳細は下記 URL をご参照ください。

<https://files.jmsf.or.jp/uploads/medium/file/298/20240111133412.pdf>

昨年度に引き続き、AYA世代（思春期・若年成人）の症例も受け付けいたします。皆様の方の症例のご呈示をお待ちしております。

主催：日本病理学会小児腫瘍組織分類小委員会